

科目名称	小児看護学実習
授業コード	BK358
英語名称	Pedatric Nursing
学期	2024年度後期
単位	2.0
担当教員	岡村 千鶴, 尾近 千鶴, 津田 茂子, 西村 実希子
記入不要 ナンバリングコード	
授業の概要	小児看護学概論および小児看護援助論における学習をもとに、あらゆる発達段階の子どもの健康上の問題を理解し、子どもとその家族に必要な看護を実践する基礎的能力を養う。
科目に関連する実務経験と授業への活用	保育所および小児病棟において小児期にある子どもを受け持ち、子どもと家族に必要な看護実践を行うために、小児病棟での実務を経験した教員が指導を行う。
到達目標	<p>この科目は、カリキュラム・ポリシーの1つである「看護学としての専門知識・技術を学び、論理的思考力を習得するため、看護の基本、看護援助の方法、看護実践、看護の発展科目を配置する」に基づき、専門分野の「看護実践」科目に位置づけられる。</p> <p>小児看護の臨床の場で、座学で学んだ知識や技術に関連づけ活用し、実践することを目標としている。</p> <p>特にディプロマポリシーの「科学的な根拠に基づき、対象者の健康と生活の質を高める看護を実践するための論理的思考力、基本的な問題解決能力を修得している」および「看護の発展に貢献しうる看護専門職者としての主体的学修能力を身につけている」「対象者の様々な権利や人権を尊重し、看護専門職者として倫理的行動がとれる」を目指し、以下を到達目標とする。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 成長・発達の側面から子どもを理解し、成長・発達を支援する生活援助ができる。 2. 子どもとその家族に必要な看護問題を認識し、発達および健康状態に適した看護を実践できる。 3. 地域で暮らす障がいのある子どもと家族の日常生活や支援について、理解し、地域ケアにおける小児看護の在り方について理解できる。
計画・内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 実習期間：2週間 詳細は実習配置表にて別途提示する。 2. 実習時間：原則として 保育所；9：00～16：00 病棟；8：30～15：30 特別支援学校；8：30～15：30 3. 実習計画及び実習場所 <ol style="list-style-type: none"> 1) 保育所実習（2日間）：足立区内の保育園（別途提示） 2) 病棟実習（学内2-3日、臨地4日、計6-7日間） <ol style="list-style-type: none"> (1) 初日（学内1日）：オリエンテーション・技術演習 (2) ～ のいずれかの施設で臨地実習 埼玉県立小児医療センター 東京慈恵医科大学葛飾医療センター 獨協医科大学埼玉医療センター 東京女子医科大学足立医療センター 3) 特別支援学校見学実習（1日間）

